

人生で一番勉強している

西岡 良晃（長野県松本技術専門学校）

はじめに

表題にある、人生で一番勉強しているとは本校で実施した訓練内容に関する評価アンケートに対しある訓練生が寄せてくれたコメントの一節である。本稿では、このアンケートから見える職業訓練校の現状ならびに職業訓練の意義について紹介する。なお、アンケートの実施にあたり「訓練指導の改善にのみ使用し、個人の情報を厳守します。」と明記し、匿名での回答も可とした。また、各問の直後に4肢選択の質問もあるがその回答は省略し、主なコメントのみ紹介する。

入校2ヶ月の電気システム科1年生の回答

問 訓練カリキュラムや学ぶ内容等の説明を受け、あなたの目標設定ができましたか。

- ・電気主任技術者（三種）
- ・遠い存在だと思っていた一種電工が近づいた気がして目標を持って学ぶ気になった。
- ・まだどんな目標をもてばいいかわからないけど、目標を見つけられるようにしたい。
- ・説明を受けておおよその目標を見つけられたと思っている。

問 あなたは、これまでの訓練に対し意欲的(積極的)に取組めましたか。

- ・人生で一番勉強していると思う。家でも勉強するようになった。
- ・ちゃんと集中して技術を身に付けようと意欲的に取り組めた。職につながる事を学んでいると思うので、しっかり身につけて就職に結びつけたい。
- ・目標があるので有意義に取り組めた。小中学校時代より分かりやすいと感じている。
- ・難しいところもあるが、おもしろさに気付いた。

問 校における友達等の人間関係について。

- ・高校生活に比べると、今は素晴らしい。
- ・いいと思います。

・幅広い年代の人と関わるのが好きなので、とても楽しいです。

・同じ科や訓練を合同で受けている科の人たちとは話をしたりしている。

問 訓練全体において、就職に結びつく技能・技術や知識を学んでいますか。(就職に結びつきますか)

- ・技術が身に付いてきていていいと思います。就職に結びつきそうでいいと思いました。
- ・ここまで学べるとは思っていなかったから、感激している。
- ・先のことは今は明確になっていないが、結びついていると思う。

職業訓練の意義

標題のように回答した訓練生に個人面談の際、具体的に話を聞いてみると、次のようなことを言ってくれた。

「中学、高校時代は何のための数学なのかというのが分からなかったが、今は利用法が分かるのが面白い。理解が難しく辛いこともあるが、目的が明確なので初めて勉強を楽しいと思えている。」

この訓練生は新規高卒者であったが、同じようなことを口にする訓練生は珍しくない。離転職者や高校入試でさえ家で勉強をしなかったという新規高卒者が「今が一番勉強している。」「こんなに勉強をしたことがない。」ということを休憩時間等に言ってくれるのは良くあることだ。学習のための勉強を全て否定するつもりはないし、知識・知恵を広めるためには必要なことだと思う。ただし、その意義を見出せないものには意欲が掻き立てられない存在となるのも事実であろう。職業訓練校はマイノリティーであるし、入校生の多くは学習のための勉強では成果が出せなかったもの達だが、到達目標が仕事に直結する職業訓練のもとでは輝きをみせる人材も多数いる。